

「練習は不可能を可能にする」、「フェア・プレイの精神」、「よき友」

—スポーツで得られる「3つの宝」とは何か—

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

中学生や高校生にとっては部活動の真っ只中で、夏休みに入る手前から夏休みにかけて地区大会が行われ、そのあとに県大会も行われます。中学生や高校生にとっては、本当に素晴らしい時間を過ごしていると思います。また、今月はロンドンでオリンピックが開催されますので、今日はスポーツの素晴らしさについて少し考えてみたいと思います。

2. スポーツの素晴らしさを考えるときに一番参考になる教えの一つは、皆さんご承知の方が多いと思いますが、「スポーツが与える3つの宝」です。この教えは、慶應義塾大学の元塾長であられました小泉信三先生が唱えました。

3. では、「スポーツが与える3つの宝」とは何か。1つは、スポーツをすると練習の体験を持つことができ、練習の体験を持つことによって「練習は不可能なことを可能にする」ということです。

「練習は不可能を可能にする」、これは本当に素晴らしいことだと思います。一つのことを成し遂げることはとても大事です。そのためには、最初は何も知らなかった方が少しずつ練習を積み重ねることによって、また、最初は何もできなかった種目も練習を積み重ねて練習の体験を持つことによって、「不可能を可能にする」ということを教えて下さいました。本当に素晴らしい言葉だと思います。これは、勉強や仕事、人生など色々なことにも使えると思いますので、素晴らしい教えだと思います。これが1つ目の教えです。

4. 慶應義塾大学の元塾長である小泉信三先生が教えてくれた「スポーツが与える3つの宝」の2つ目は、練習を共にした「よき友」を持つことができるということです。「よき友」、つまり練習を一緒にした素晴らしい仲間をスポーツによって持つことができる。もしかしたら、スポーツを通じて得られた友達は一生の友達かもしれません。「よき友」の中には競争相手といいますが、相手のチームの選手も入るかもしれませんね。また、友ではなく恩師や監督、コーチの方、応援をしてくれた方ともお友達になるかもしれません。練習を共にした方、また、試合を共にして応援を下さった方、試合相手になってくれた方を、一生を通じての友達「よき友」として持つことができる。「よき友」が「スポーツが与える3つの宝」の2つ目です。

5. 3つ目は、卑(いや)しいことはしない・ルールの中でプレイをする、つまり、スポーツによって「フェアプレイの精神」を身に付けることができることです。慶應義塾大学の元塾長の小泉信三先生は、「スポーツが与える3つの宝」として、練習の体験を持つことによって「練習は不可能を可能にする」という一つのことを成し遂げる精神が身に付くこと、練習を共にした「よき友」を持つことができること、卑しいことはしない・ルールの中でプレイをする・規範式を身に付ける、つまり「フェアプレイの精神」を身に付けることができることを私たちに教えて下さいました。
6. 私は、これにあと3つ付け加えることがあります。1つは、スポーツを通じて「チームプレイの精神」を身に付けることができるということです。チームプレイというのは、自分のポジションは自分で守り切る・他人を頼りにしない・自分のポジションで他人に信頼されるに値するだけのプレイを果たす・相手を信頼するということです。自分のポジションは自分で責任を持って守り切るということが「チームプレイの精神」だと思います。そして、チームの仲間を信頼するという信頼感も身に付くと思います。
7. スポーツをする場合には遠征をすることがあります。遠征をするということは小さな旅行といいますか、遠足のようなものであちこちへ行きます。ですから、2つ目は、知らない街を知ることができたり、知らない人に会うことができたりして、「見聞を広めることができる」ということです。また、遠征中に色々な出来事を体験しますので、様々な困難に打ち勝つこともできると思います。見聞を広めたり、ほかの街の美しさを知ったりすることもスポーツの素晴らしさかもしれません。
8. 私が小泉先生の教えに付け加える3つ目は、試合というのは勝負ですから、「人生の厳しさを知ることができる」ということです。やはり上には上があります。オリンピックの選手であろうと、金メダルを取るためには上には上があり、世界には世界のレベルがあって永遠に勝ち続けることはできないのです。たとえオリンピック選手で金メダルを取った人でも、次のオリンピックでまた金メダルを取る可能性は非常に少ないのです。ですから、人生の厳しさ・上には上があるということから、スポーツを通じて「謙虚さ」を学ぶことができると思います。このように、「チームプレイの精神」を身に付けることができる、遠征を通じて見知らぬ街に行ってみ聞を広めたり人生の厳しさを知ったりすることができる、また、「謙虚さ」も知ることができると思います。スポーツにはこのような素晴らしさがあると思います。
9. 今日は、部活動を一所懸命やっという方たくさんいらっしゃると思いますので、小泉信三先生の「スポーツが与える3つの宝」を参考にスポーツの素晴らしさを考えてみました。オリンピック選手の活躍も大いに祈りたいと思います。栃木県は7名のオリンピック選手が出ていますので、頑張ってくださいと思います。

— 2013年2月19日(火)加筆・訂正 林 明夫記 —